

(2024年10月～12月期実績と2025年1～3月期の見通し)

調査日 2024年11月下旬

調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 金庫取引先205社(製造業 35社、卸売業35社、小売業35社  
サービス業35社、建設業 35社、不動産業30社)

有効回答率 100.0%

分析方法 (D.I.): diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

## 概況

## 1. 景況 ～全業種が改善～

今回調査(2024年10月～12月)の業況判断D.I.は、▲6.9と、前回調査から4.5ポイントの改善となった。業種別の業況判断D.I.は6業種すべてで改善した。

インバウンド観光が復調し、観光・宿泊や飲食などのサービス消費が堅調に推移しており、新規出店効果等も背景に個人消費は持ち直している。

設備投資は、地震による修繕等の投資が増加していることに加え、省力化・脱炭素・環境対応などの新規事業向けの投資に向けた動きも見られている。

住宅投資は、被災住宅再建の動きも顕在化し、新築住宅着工戸数は足もと下げ止まっており、公共投資についても、復旧関連工事等により引き続き堅調な推移となっている。

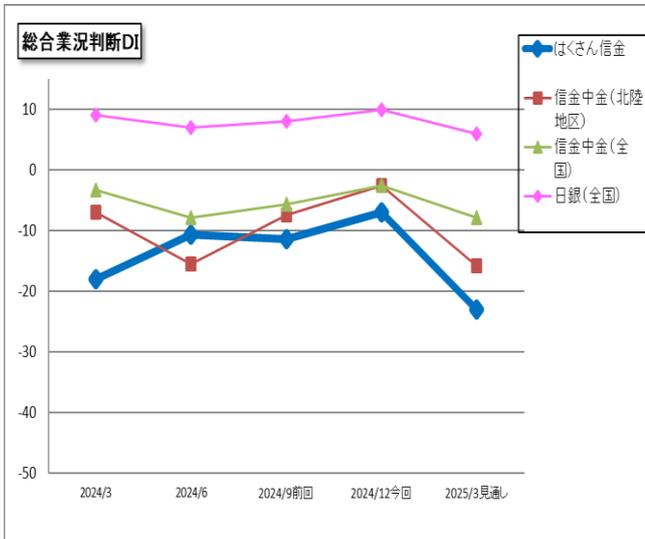
## 2. 3か月後の見通し～厳しい見通し～

業況判断D.I.は▲23.0と16.1ポイント低下の見通し。すべての業種で低下の見通しとなっている。

物価高、燃料に対する政府補助金の減額等による消費者の節約志向の高まりや、米国トランプ政権発足・国際紛争の長期化・深刻化による世界経済の先行きに対する不透明感が要因とみられる。

今後については中小企業の業績に対する下振れリスクについて、注意深くモニタリングしていく必要がある。

## 【総合 主要DI】



	2024年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2025年 3月
業況判断	▲18.0	▲10.7	▲11.4	▲6.9	↗	▲23.0
売上額	▲15.6	3.9	▲9.4	▲1.0	↗	▲22.4
収益	▲20.5	▲5.4	▲9.9	▲6.3	↗	▲25.4
販売価格	22.2	24.9	27.2	24.9	↘	14.7
仕入価格	46.8	61.9	55.0	52.2	↘	39.7
在庫	1.2	2.4	▲1.2	▲4.8	↘	▲7.1
資金繰り	▲19.0	▲7.8	▲17.6	▲18.0	↘	▲15.6
人手	▲24.1	▲23.6	▲22.6	▲19.7	↗	▲21.2

※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

## 【業種別業況天気図】

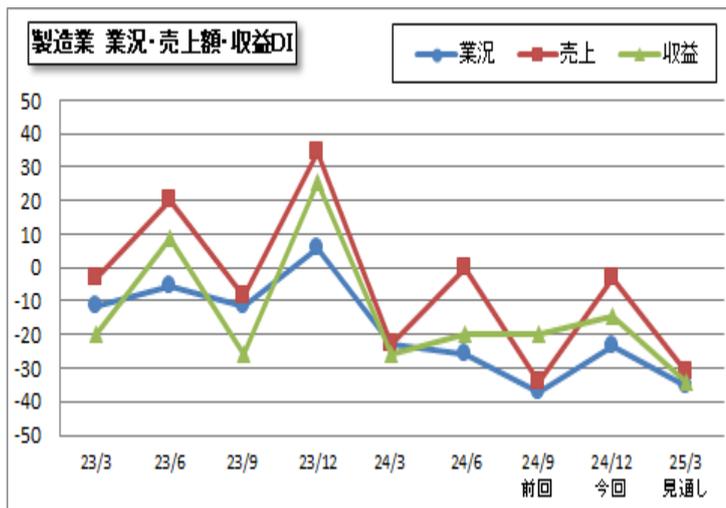
業種別業況天気図	2024年3月	2024年6月	2024年9月	今回 2024年12月	次回見通し 2025年3月
総合	☁	☀	☁	☀	☁
製造業	☔	☔	☔	☀	☔
卸売業	☀	☔	☔	☀	☁
小売業	☁	☀	☔	☀	☔
サービス業	☁	☀	☀	☀	☔
建設業	☁	☀	☀	☀	☔
不動産業	☀	☀	☀	☀	☔

# 業種別の特徴(業況DI)

## 製造業

今回調査業況DIは、「▲23.5」

～ 前回調査比 13.6ポイントの改善 ～



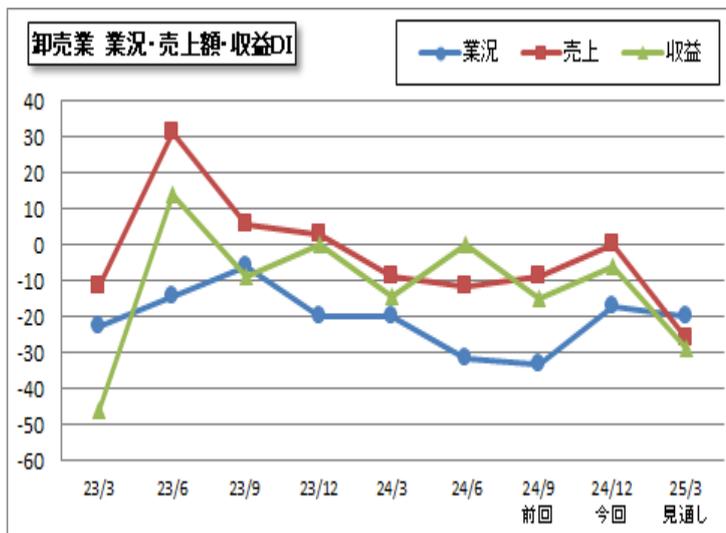
### 【製造業 主要DI】

	2024年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2025年 3月
業況判断	▲22.9	▲25.7	▲37.1	▲23.5	↗	▲35.3
売上額	▲22.9	0.0	▲34.3	▲2.9	↗	▲31.4
収益	▲25.7	▲20.0	▲20.0	▲14.3	↗	▲34.3
販売価格	23.5	31.4	17.6	20.0	↗	25.7
原材料価格	36.4	70.6	47.1	47.1	→	38.2
原材料在庫	3.1	5.9	2.9	▲2.9	↘	0.0
資金繰り	▲28.6	▲20.0	▲28.6	▲42.9	↘	▲28.6
人手	▲17.1	▲5.7	▲17.1	2.9	↗	▲5.7

## 卸売業

今回調査業況DIは、「▲17.1」

～ 前回調査比 16.2ポイントの改善 ～



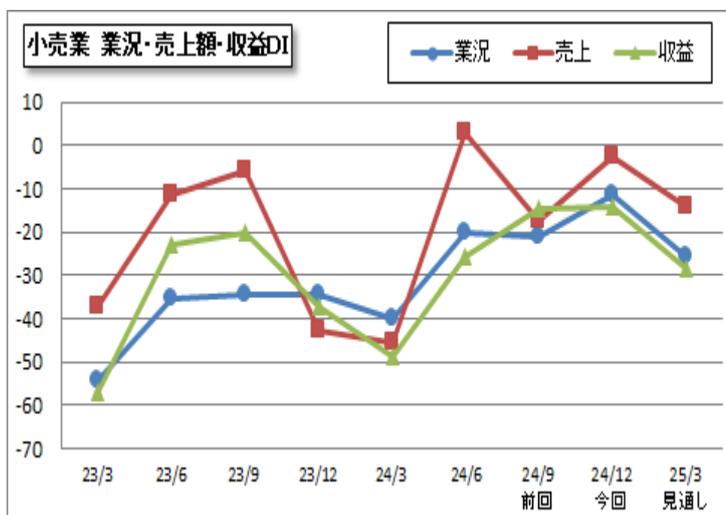
### 【卸売業 主要DI】

	2024年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2025年 3月
業況判断	▲20.0	▲31.4	▲33.3	▲17.1	↗	▲20.0
売上額	▲8.6	▲11.4	▲8.8	0.0	↗	▲25.7
収益	▲14.3	0.0	▲14.7	▲5.7	↗	▲28.6
販売価格	20.0	25.7	50.0	22.9	↘	0.0
仕入価格	25.7	48.6	52.9	41.2	↘	22.9
在庫	14.3	8.6	8.8	2.9	↘	5.7
資金繰り	▲5.7	▲11.4	▲20.6	▲14.3	↗	▲14.3
人手	▲20.0	▲20.0	▲17.6	▲22.9	↘	▲17.1

## 小売業

今回調査業況DIは、「▲11.4」

～ 前回調査比 9.8ポイントの改善 ～



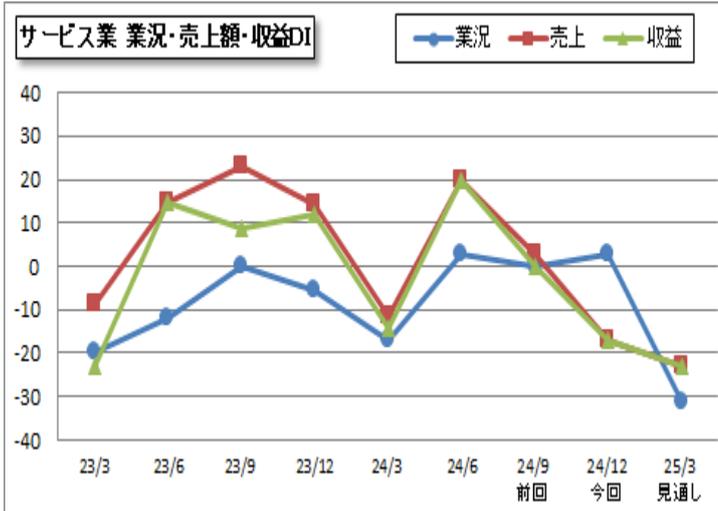
### 【小売業 主要DI】

	2024年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2025年 3月
業況判断	▲40.0	▲20.0	▲21.2	▲11.4	↗	▲25.7
売上額	▲45.7	2.9	▲17.6	▲2.9	↗	▲14.3
収益	▲48.6	▲25.7	▲14.7	▲14.3	↗	▲28.6
販売価格	37.1	28.6	44.1	34.3	↘	25.7
仕入価格	62.9	68.6	73.5	57.1	↘	45.7
在庫	5.7	5.7	8.6	5.7	↘	▲2.9
資金繰り	▲37.1	▲20.0	▲31.4	▲11.4	↗	▲17.1
人手	▲21.2	▲18.2	▲9.4	▲15.2	↘	▲15.2

サービス業

今回調査業況DIは、「2.9」

～ 前回調査比 2.9ポイントの改善 ～



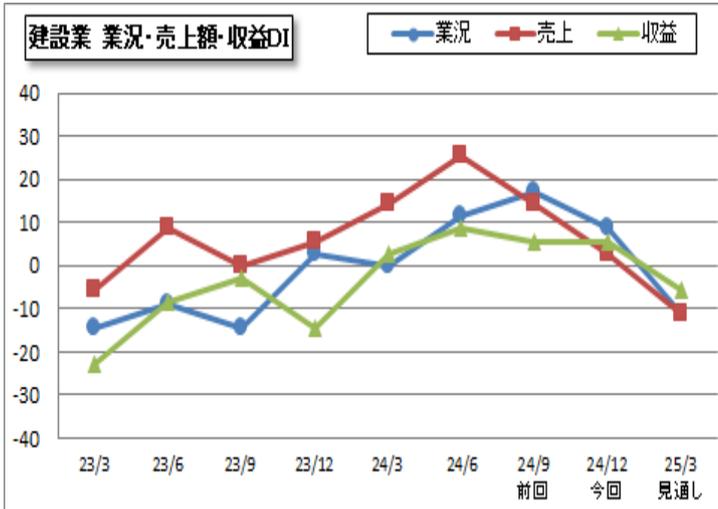
【サービス業 主要DI】

	2024年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2025年 3月
業況判断	▲17.1	2.9	0.0	2.9	↗	▲31.4
売上額	▲11.4	20.0	2.9	▲17.1	↘	▲22.9
収益	▲14.3	20.0	0.0	▲17.1	↘	▲22.9
料金価格	11.4	28.6	22.9	37.1	↗	22.9
材料価格	60.0	74.3	65.7	71.4	↗	51.4
資金繰り	▲14.3	0.0	0.0	▲25.7	↘	▲28.6
人手	▲20.0	▲34.3	▲30.3	▲25.7	↗	▲22.9

建設業

今回調査業況DIは、「8.6」

～ 前回調査比 8.5ポイントの悪化 ～



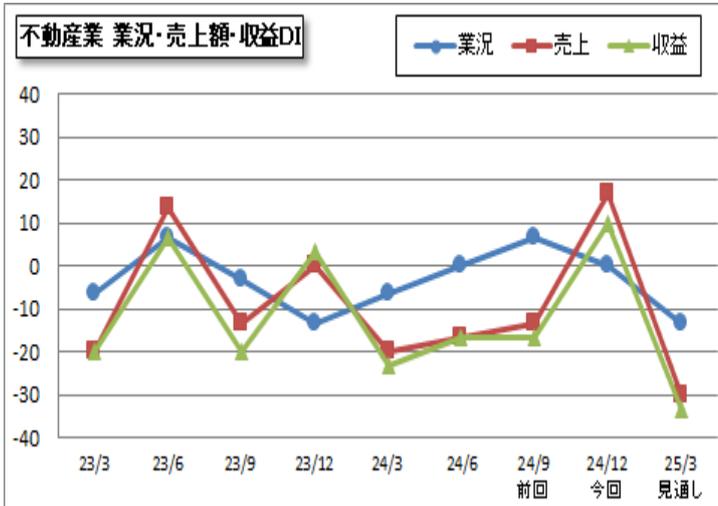
【建設業 主要DI】

	2024年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2025年 3月
業況判断	0.0	11.4	17.1	8.6	↘	▲11.4
売上額	14.3	25.7	14.3	2.9	↘	▲11.4
収益	2.9	8.6	5.7	5.7	→	▲5.7
請負価格	29.4	34.3	28.6	22.9	↘	20.0
材料価格	62.9	77.1	57.1	65.7	↗	57.1
在庫	5.9	5.9	0.0	0.0	→	▲2.9
資金繰り	▲5.7	5.7	▲8.6	▲8.6	→	2.9
人手	▲48.6	▲45.7	▲48.6	▲45.7	↗	▲54.3

不動産業

今回調査業況DIは、「0.0」

～ 前回調査比 6.7ポイントの悪化 ～

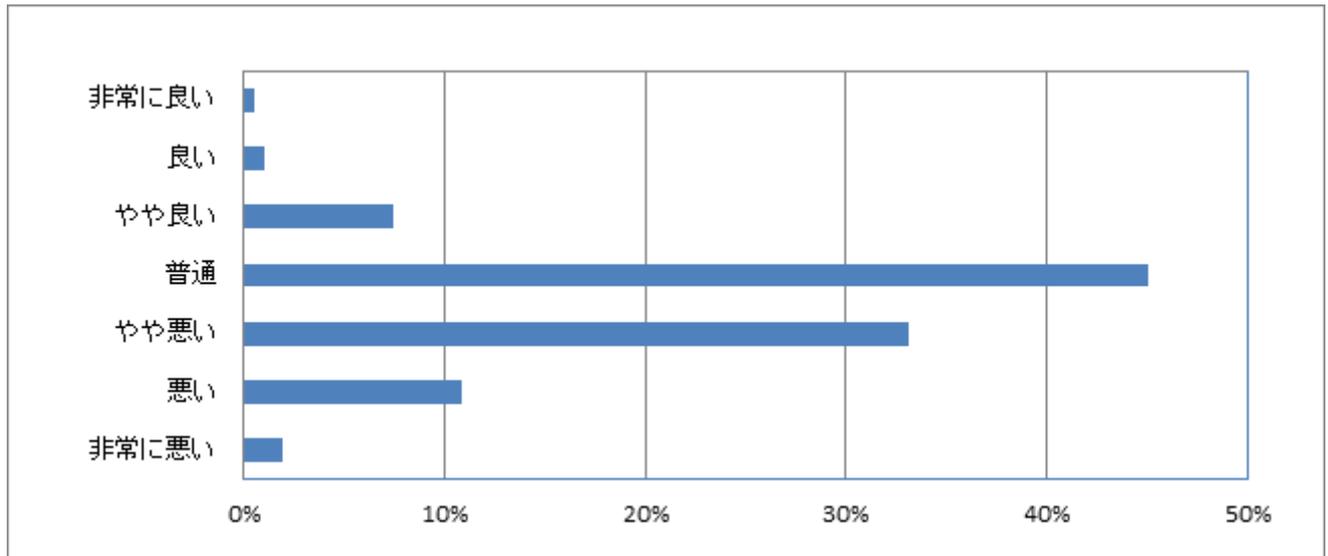


【不動産業 主要DI】

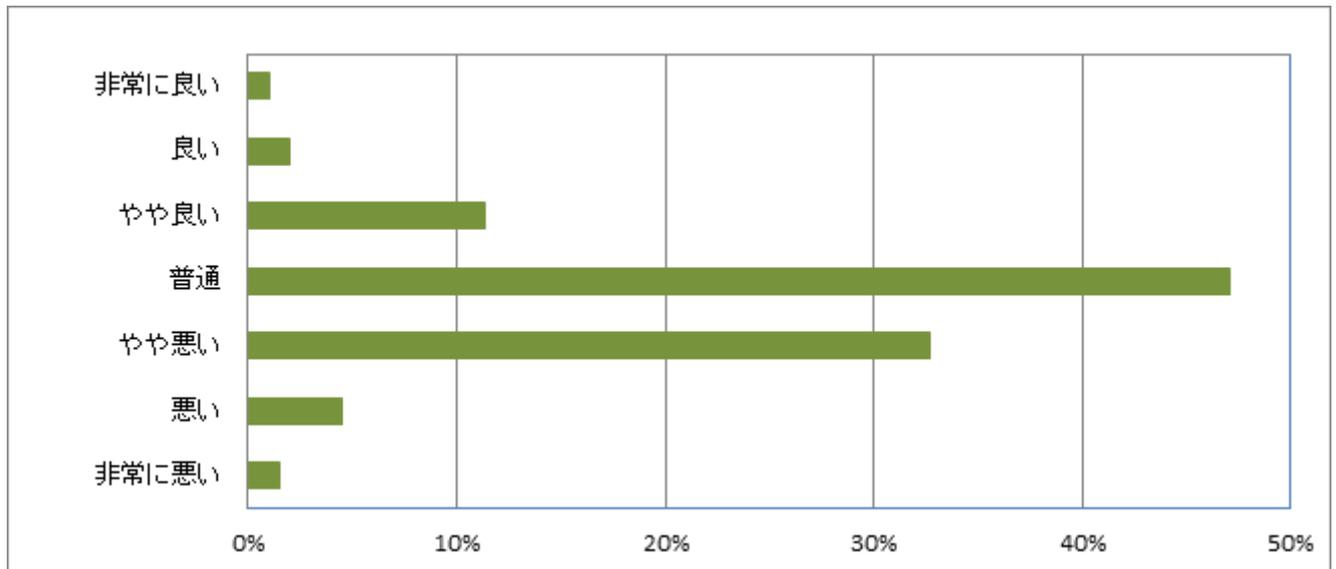
	2024年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	方向 (前回比)	次回見通し 2025年 3月
業況判断	▲6.7	0.0	6.7	0.0	↘	▲13.3
売上額	▲20.0	▲16.7	▲13.3	16.7	↗	▲30.0
収益	▲23.3	▲16.7	▲16.7	10.0	↗	▲33.3
販売価格	10.0	▲3.3	▲3.3	10.0	↗	▲10.0
仕入価格	30.0	25.0	30.0	26.7	↘	20.0
在庫	▲26.7	▲16.7	▲30.0	▲33.3	↘	▲40.0
資金繰り	▲23.3	0.0	▲16.7	▲3.3	↗	▲6.7
人手	▲16.7	▲16.7	▲10.0	▲10.0	→	▲10.0

## 特別調査【2025年(令和7年)の経営見通し】

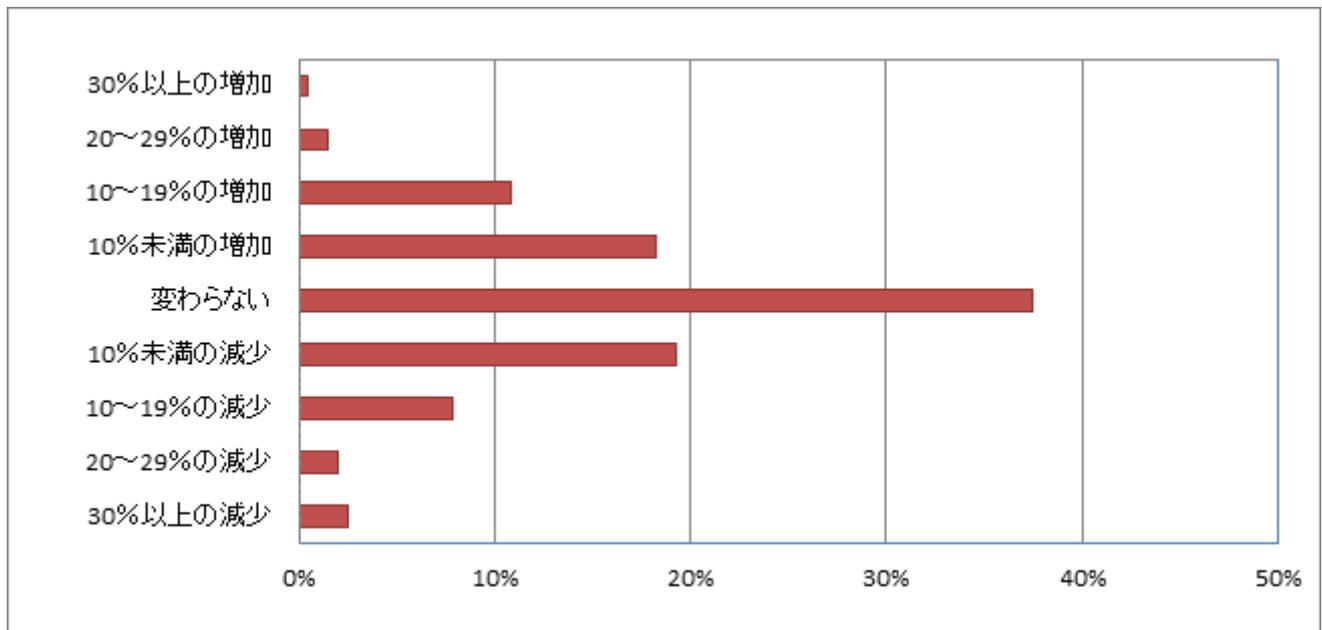
問1. 貴社では、2025年の日本の景気をどのように見通していますか。



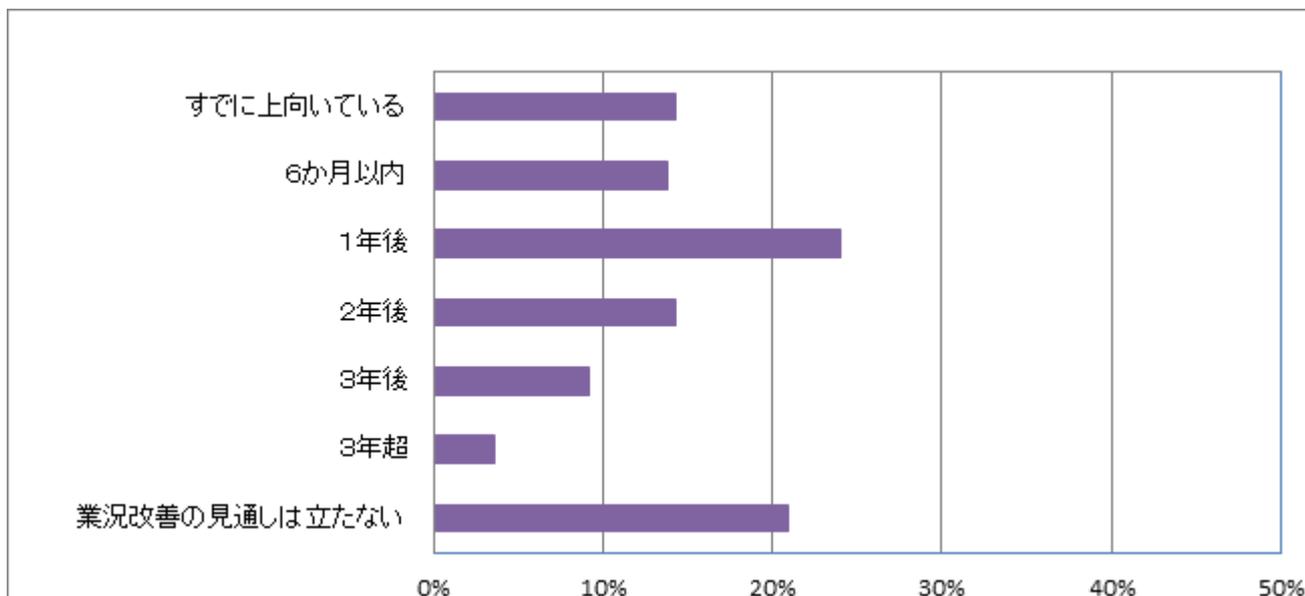
問2. 貴社では、2025年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。



問3. 2025年において貴社の売上額の伸び率は、2024年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。



問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。



問5. 脱炭素化への取組み(具体的な例は下の枠の中をご覧ください。)について伺います。

**脱炭素化に向けた取組みの事例**

- 情報提供 : コスト削減事例の紹介、行政からの支援内容の紹介
- 現状把握 : CO2排出量の算出サービスの紹介
- 計画策定 : 省エネ診断の紹介、CO2排出量削減計画の策定支援
- 対策実行 : LED・高効率空調・太陽光発電の導入支援
- 資金供給 : サステナブルファイナンス(SDGs・脱炭素化対応融資)

貴社は、脱炭素化に向けて、信用金庫業界に対して期待する取組みはありますか。

また、貴社は、信用金庫業界が地域のために積極的に上の枠の取組みを行っていることを知っていますか。

